

平成 15 年度眼科学教室業績集 (2003. 4. ~2004. 3.)

I. 口演 (学会等)

1. 樋田哲夫：糖尿病の眼合併症-網膜症の手術療法-. 第 26 回日本医学会総会，福岡，平成 15 年 4 月 6 日.
2. 樋田哲夫：網膜硝子体に関する 2~3 の話題. 世田谷区眼科医会，東京，平成 15 年 4 月 12 日.
3. 有澤武士， 花園元， 堀田一樹：眼科外来でのインシデントと待ち時間や所要時間の関係. 第 17 回神奈川県・昭和大藤が丘合同オープンカンファレンス，横浜市，平成 15 年 4 月 12 日.
4. 平形明人， 稲見達也， 斉藤真紀， 岡田アナベルあやめ， 樋田哲夫， 川野晃一， 石田晋， 鈴木参郎助：悪性リンパ腫に合併したぶどう膜炎における IL-10、IL-6 の診断的価値. 第 107 回日本眼科学会総会，平成 15 年 4 月 17 日-20 日.
5. 平形明人， 樋田哲夫：乳頭小窩に伴う黄斑剥離に対する硝子体手術治療経過の臨床的特徴. 第 107 回日本眼科学会総会，平成 15 年 4 月 17 日-20 日.
6. チョイ ジュンサブ， ジャン ルイ， 中内一揚， 坂口裕和， 生野恭司， 瓶井資弘， 大路正人， 不二門尚， 田野保雄， 平形明人：家兎眼における人工網膜チップの組織学的検討. 第 107 回日本眼科学会総会，平成 15 年 4 月 17 日-20 日.
7. 石田晋， 山城健児， 臼井智彦， 加治優一， 小椋祐一郎， 樋田哲夫， 小口芳久， Anthony Adamis：生理的・病理的網膜血管退縮における細胞傷害性白血球の関与と虚血網膜治療の可能性. 第 107 回日本眼科学会総会，平成 15 年 4 月 17 日-20 日.
8. 臼井智彦， 石田晋， 山城健児， 加治優一， 天野史郎， 樋田哲夫， 小口芳久， David Shima， Anthony Adamis：虚血誘導網膜血管新生における VEGF を介する炎症と細胞性免疫による正・負の調節. 第 107 回日本眼科学会総会，平成 15 年 4 月 17 日-20 日.
9. 堀田一樹， 佐生亜希子， 鈴木友美， 中平めぐみ， 曾我辺奈穂， 関奏子， 堀田順子， 有澤武士：視覚障害による身体障害手帳取得の現況と課題. 第 107 回日本眼科学会，福岡市，平成 15 年 4 月 17 日.
10. 杉谷篤彦， 内野裕一， 堀田順子， 堀田一樹：シリコンオイルを術後タンポナーデ物質とした黄斑円孔手術. 第 107 回日本眼科学会，福岡市，平成 15 年 4 月 17 日.
11. 有澤武士， 中平めぐみ， 関奏子， 堀田順子， 堀田一樹：傍中心暗点や視野欠損の位置の違いに

よる縦書き・横書き文章の読書速度への影響. 第 107 回日本眼科学会, 福岡市, 平成 15 年 4 月 17 日.

12. Okada AA : Epidemiology of VKH Disease,” Third International VKH Workshop, Rome, May. 23, 2003.
13. Kojima E, Wakabayashi T, Morimura Y, Asano Y, Okada AA : Longterm follow-up of pulse intravenous corticosteroid treatment of VKH, Third International VKH Workshop, Rome, May. 23-24, 2003.
14. Wakabayashi T, Kojima E, Kawahara S, Morimura Y, Asano Y, Okada AA : Trans-Tenon’ s corticosteroid infusion for the treatment of posterior uveitis,” International Ocular Inflammation Society Meeting, Padua, Italy, May. 26-30, 2003.
15. 樋田哲夫 : 大学における診療の専門性とその紹介. 第 20 回関東眼科学会, 東京, 平成 15 年 5 月 31 日~6 月 1 日.
16. 平形明人 : 網膜裂孔に出会ったら. 第 20 回関東眼科学会ワークショップ, 東京, 平成 15 年 6 月 1 日.
17. Hirakata A, Hida T: Effect of vitrectomy and gas tamponade without laser treatment of optic disc pit maculopathy. Retinal Education for Accessing Current Techniques, Mallorca, Spain, June 2-6, 2003.
18. Oshitari K, Hirakata A, Okada AA, Hida T: Endophthalmitis after cataract surgery. Retinal Education for Accessing Current Techniques, Mallorca, Spain, June 2-6, 2003.
19. 中澤千香, 高見佳宏, 田中恵津子, 内倉長造, 城間敏子, 遠藤広美, 木村雅彦, 田中秀治, 和田貴子, 島崎修次, 里見和彦, 岡島康友 : 両前腕切断と両眼失明に至った重症広範囲熱傷例に対するリハビリテーション- 1 Krukenberg 手術例の経験-. 第 29 回日本熱傷学会総会, 学術集会, 大阪市, 平成 15 年 6 月 5 日.
20. 田中恵津子, 中澤千香, 西脇友紀, 斎藤博・高見佳宏, 田中秀治, 尾形真樹, 岡島康友, 樋田哲夫 : 両前腕切断と両眼失明に至った重症広範囲熱傷例に対するリハビリテーション- 2 視覚障害に対するケアについて-. 第 29 回日本熱傷学会総会, 学術集会, 大阪市, 平成 15 年 6 月 5 日.
21. Hida T: Primary treatment of retinal detachment-Buckling or Vitrectomy-. The 14th Congress of European Society of Ophthalmology, Madrid, June 11, 2003.

22. 平岡智之：網膜硝子体。東京都基礎眼科講習会，東京，平成15年6月13日。
23. 氏間和仁，小田浩一，田中恵津子，川嶋英嗣：個々のロービジョンの状態に応じたHTML教材の活用-盲学校における授業事例-。第12回視覚障害リハビリテーション研究発表大会，神戸市，平成15年6月14日。
24. 平形明人：硝子体手術の手技と合併症対策。第2回硝子体ビデオセミナー，東京コンファレンスセンター，平成15年6月15日。
25. 田中恵津子，小池麻紀，小田浩一，樋田哲夫：触覚で読む文字のサイズと学習効果。第12回視覚障害リハビリテーション研究発表大会，神戸市，平成15年6月15日。
26. 川嶋英嗣，上崎まゆ，田中恵津子，小田浩一：電子画面の読書に適した表示方法-スクロール方向とウィンドウ幅の影響-。第12回視覚障害リハビリテーション研究発表大会，神戸市，平成15年6月15日。
27. Okada AA : Vogt-Koyanagi-Harada Disease,” Department of Ophthalmology, University of California at San Francisco and the Proctor Foundation, San Francisco, Jun. 28, 2003.
28. 永本敏之（ランチョンセミナー）：空間の魔術師ヒーロンV。第42回日本白内障学会・第18回日本眼内レンズ屈折矯正手術学会，京都，平成15年6月28日。
29. 小笠原亜希子，浅川学，永本敏之，平形明人，樋田哲夫：房水細胞診で診断された急性リンパ性白血病の再発例。第28回日本小児眼科学会，神戸，平成15年6月27日-29日。
30. 永本敏之（ナーシングプログラム）：高齢者日帰り手術のメリット・デメリット-大学病院の立場から-。第42回日本白内障学会・第18回日本眼内レンズ屈折矯正手術学会，京都，平成15年6月29日。
31. 永本敏之，川真田悦子：摘出交換を要したハイドロビュー眼内レンズ混濁の5例6眼。第42回日本白内障学会・第18回日本眼内レンズ屈折矯正手術学会，京都，平成15年6月28日。
32. 永本敏之，渡辺交世，石垣純子，平岡智之，原田拓二：トリパンブルー前囊染色の合併症-硝子体染色-。第42回日本白内障学会・第18回日本眼内レンズ屈折矯正手術学会，東京，平成15年6月27日-29日。
33. 渡辺交世，石垣純子，永本敏之，平岡智之，原田拓二：白色白内障手術におけるトリパンブルーの有用性について。第42回日本白内障学会・第18回日本眼内レンズ屈折矯正手術学会，京都，平成

15年6月28日.

34. 折原唯史, 浜由紀子, 永本敏之: 杏林アイセンターにおける日帰り白内障手術の安全性と有用性. 第42回日本白内障学会・第18回日本眼内レンズ屈折矯正手術学会, 京都, 平成15年6月28日.
35. 有澤武士, 松井英一郎, 内野裕一, 福本太郎, 堀田一樹: ジクロフェナク点眼の術後投与期間と後囊切開施行率. 第18回日本眼内レンズ屈折手術学会, 京都市, 平成15年6月28日.
36. Miki D, Hida T: Comparison of scleral buckling and vitrectomy for retinal detachment resulting from flap tears in superior quadrants. Western Association of Vitreoretinal Education, Maui, 2003.7.2.
37. 國田大輔, 小島絵里, 若林俊子, 浅野由香, 森村佳弘, 岡田アナベルあやめ, 樋田哲夫: 結核性強膜炎が疑われた2症例. 第37回日本眼炎症学会, 大阪, 平成15年7月4~6日.
38. 岡田アナベルあやめ (シンポジウム): トリアムシノロンの経テノン嚢球後注入. 第37回日本眼炎症学会, 大阪, 平成15年7月5日.
39. 岡田アナベルあやめ (特別講演): ステロイドの経テノン嚢球後注入. 東京網膜硝子体研究会, 東京, 平成15年7月11日.
40. 内野裕一, 堀田一樹, 樋田哲夫: Occult Macular Dystrophy の一例. 第41回北日本眼科学会, 山形市, 平成15年7月11日.
41. 堀田順子, 堀田一樹: 人工的網膜剥離作成による黄斑下血腫移動術の一例. 第41回北日本眼科学会, 山形市, 平成15年7月12日.
42. 岡田アナベルあやめ (ランチョンセミナー): JTCA Study: FA、IA、OCT 所見の解釈. 第14回日本ICG蛍光造影研究会, 東京, 平成15年7月18日.
43. 樋田哲夫 (特別講演): 裂孔原性網膜剥離の術式選択. 第122回和歌山眼科集談会, 和歌山, 平成15年8月21日.
44. 岡田アナベルあやめ, 若林俊子, 小島絵里, 浅野由香, 森村佳弘, 樋田哲夫: 小さい脈絡膜新生血管に対する経テノン嚢球後トリアムシノロン注入. Japan Macula Club 第5回総会, 蒲郡, 平成15年8月22~23日.
45. 平形明人: 黄斑上膜を伴う偽黄斑円孔の組織学的検討. Japan Macula Club 第5回総会, 蒲郡, 平成15年8月23日.

46. 岡田アナベルあやめ（特別講演）：「原田病の診断と治療」、埼玉県眼科医会、所沢，平成 15 年 9 月 10 日.
47. 堀江大介，高島直子，平形明人：網膜中心動脈閉塞症における全身的合併症の検討．第 5 回西東京フォーラム，三鷹，平成 15 年 9 月 20 日.
48. 小笠原亜希子，松木奈央子，永本敏之：角膜浮腫が軽微であった水晶体起因性急性緑内障の 1 例．第 5 回西東京眼科フォーラム，三鷹，平成 15 年 9 月 20 日.
49. 高橋清喜，今野公士，平形明人：光干渉断層計（OCT）による外傷性黄斑円孔自然閉鎖例の検討．第 5 回西東京フォーラム，三鷹，平成 15 年 9 月 20 日.
50. 國田大輔，今野公士，三木大二郎，忍足和浩，樋田哲夫：強膜バックリングの長期合併症．第 5 回西東京フォーラム，三鷹，平成 15 年 9 月 20 日.
51. 岡田アナベルあやめ（特別講演）：加齢黄斑変性における経瞳孔温熱療法（TTT）第 9 回網膜硝子体セミナー，東京，平成 15 年 9 月 25 日.
52. 樋田哲夫：最近の糖尿病網膜症手術．第 4 回静岡硝子体研究会，静岡，平成 15 年 9 月 27 日.
53. 永本敏之：眼科手術の新戦力 Viscoadaptive．第 18 回千葉県眼科手術懇話会，浦安，平成 15 年 9 月 28 日.
54. 岡田アナベルあやめ：Update on TTT、AVS 講習会，東京，平成 15 年 10 月 3 日.
55. 松木奈央子，忍足和浩，平形明人，樋田哲夫，前川傑：直腸癌の眼窩転移の 1 例．第 38 回眼科臨床病理組織研究会，岡山，平成 15 年 10 月 10 日.
56. 有澤武士，花園元，綾木雅彦，堀田一樹：眼科外来でのインシデントと待ち時間や滞在時間の関係．第 69 回日本中部眼科学会・第 100 回中国四国眼科学会合同眼科学会，岡山市，平成 15 年 10 月 10 日.
57. 三木大二郎（シンポジウム）：次世代の硝子体手術．第 69 回中部眼科学会，岡山，平成 15 年 10 月 11 日.
58. 平形明人：糖尿病網膜症をどのように管理するか。豊島区医師会学術講演会 豊島区医師会館，平成 15 年 10 月 11 日.

59. 福本太郎, 有澤武士, 杉谷篤彦, 内野裕一, 浜由起子, 堀田順子, 堀田一樹:二種アクリルレンズの術後経過. 第69回日本中部眼科学会・第100回中国四国眼科学会合同眼科学会, 岡山市, 平成15年10月11日.
60. 樋田哲夫(特別講演):糖尿病網膜症に対する光凝固ーその功罪ー. 第6回糖尿病眼合併症を考える会, 東京, 平成15年10月16日.
61. 岡田アナベルあやめ(特別講演):内因性ぶどう膜炎の治療:What's New?. 第15回阪神眼科研究会, 大阪, 平成15年10月17日.
62. 平形明人:糖尿病網膜症の光凝固と硝子体手術. NPO 法人西東京臨床糖尿病研究会 第34回例会七生公会堂, 平成15年10月18日.
63. 江本宜暢, 松木奈央子, 三井恭子, 平形明人, 樋田哲夫:硝子体手術後に網膜動脈閉塞症を来した一例. 第40回東京多摩地区眼科集談会, 三鷹, 平成15年10月18日.
64. 岡田アナベルあやめ(特別講演):経瞳孔温熱療法(TTT)の長所と短所. 第57回日本臨床眼科学会, 名古屋, 平成15年10月31日.
65. 川真田悦子¹, 平形明人¹, 福田稔², 樋田哲夫¹(¹杏林アイセンター、²杏林大電顕室):黄斑上膜を伴う偽黄斑円孔の摘出組織の検討. 第57回日本臨床眼科学会, 京都, 平成15年11月1日.
66. 今野公士, 永本敏之:灌流吸引中の各種の粘弾性物質の前房内滞留能. 第57回日本臨床眼科学会総会, 名古屋, 平成15年10月31日-11月3日.
67. 大鹿哲郎¹, 永本敏之², 江口秀一郎³, 大木孝太郎⁴, 谷口重雄⁵. 徳田芳浩⁶, 吉富文昭⁷ (¹筑波大, ²杏林大, ³江口眼科病院, ⁴大木眼科, ⁵昭和大・藤が丘, ⁶井上眼科病院, ⁷吉富眼科): 特殊例・難症例の白内障手術. 第57回日本臨床眼科学会インストラクションコース, 名古屋, 平成15年10月31日-11月3日.
68. 松木奈央子, 石綿丈嗣, 永本敏之:電動マッサージ器による外傷性白内障の一例. 第57回日本臨床眼科学会総会, 名古屋, 平成15年10月31日-11月3日.
69. 田口朋子, 仲泊聡, 中村泰三, 田中恵津子, 小田浩一:中途視覚障害者のリハ施設利用までの期間と情報獲得の実態 七沢ライトホームの場合. 第57回日本臨床眼科学会, 名古屋市, 平成15年10月31日.
70. 有澤武士, 杉谷篤彦, 堀田順子, 堀田一樹:水晶体・硝子体同時手術後の眼内レンズ二次挿入眼の経過. 第57回日本臨床眼科学会, 名古屋市, 平成15年10月31日.

71. 岡田アナベルあやめ(ランチョンセミナー):もっとあたらしい眼科を目指してーぶどう膜炎ー. 第57回日本臨床眼科学会, 名古屋, 平成15年11月1日.
72. 田中恵津子, 中澤千香, 尾形真樹, 西脇友紀, 斎藤博, 小田浩一, 岡島康友, 高見佳宏, 樋田哲夫:重症広範囲熱傷により両前腕切断を合併した両眼失明者に対する視覚障害リハビリ. 第57回日本臨床眼科学会, 名古屋市, 平成15年11月1日.
73. 西脇友紀, 田中恵津子, 平形明人, 小田浩一, 気賀澤一輝, 樋田哲夫:読書評価をもとにした対応が効果的であった心因性視覚障害の一例. 第57回日本臨床眼科学会, 名古屋市, 平成15年11月1日.
74. 折原唯史, 若林俊子, 岡田アナベルあやめ, 高橋めぐみ, 小島絵里, 浅野由香, 樋田哲夫(杏林大・眼科):Relentless placoid chorioretinitisと思われた1例. 第57回日本臨床眼科学会, 名古屋, 平成15年11月2日.
75. 堀田一樹, 堀田順子, 有澤武士, 杉谷篤彦:Off型網膜を示した色素性傍静脈網脈絡膜萎縮症の一例. 第57回日本臨床眼科学会, 名古屋市, 平成15年11月2日.
76. 三木大二郎, 樋田哲夫:網膜剥離に対する一次的硝子体手術後長期を経て再剥離をきたした症例. 第57回日本臨床眼科学会, 名古屋, 平成15年11月2日.
77. 杉谷篤彦, 有澤武士, 堀田順子, 堀田一樹:短期シリコンオイルタンポナーデの術後合併症. 第57回日本臨床眼科学会, 名古屋市, 平成15年11月2日.
78. 綾木雅彦, 山本悟, 藤沢邦見, 有澤武士, 堀田一樹:電子カルテ時代の賢いすごし方. 第57回日本臨床眼科学会, 名古屋市, 平成15年11月2日.
79. Arisawa T, Hotta K: How does the para-central scotoma affect reading in Japanese (written in horizontal or vertical order). 2003 Vision Rehabilitation Committee of the AAO, Anaheim, CA, November 16, 2003.
80. 岡田アナベルあやめ, 若林俊子, 小島絵里, 浅野由香, 樋田哲夫:小さい脈絡膜新生血管に対する経テノン嚢球後トリアムシノロン注入. 第42回網膜硝子体学会総会, 福岡, 平成15年12月12日-14日.
81. 若林俊子, 平形明人, 折原唯史, 樋田哲夫:外傷を契機に生じた小児の乳頭小窩黄斑症の1例. 第42回網膜硝子体学会総会, 福岡, 平成15年12月12日-14日.

82. 今野公士, 平形明人, 高橋清喜, 田村智則, 菅本良治, 樋田哲夫: 外傷性黄斑円孔の特徴. 第 42 回日本網膜硝子体学会, 福岡, 平成 15 年 12 月 12-14 日.
83. 平形明人: トリアムノロンアセトニドで可視化した硝子体手術の経験. 第 42 回網膜硝子体学会総会, 福岡, 平成 15 年 12 月 12 日-14 日.
84. 杉谷篤彦, 堀田順子, 堀田一樹: 硝子体腔シリコーンオイル注入・抜去と屈折変化. 第 42 回日本網膜硝子体学会, 福岡, 平成 15 年 12 月 12 日.
85. 田中恵津子: ロービジョン外来の進め方. 平成 15 年度感覚器疾患研修会. 東京, 平成 15 年 12 月 19 日.
86. 若林俊子, 岡田アナベルあやめ, 小島絵里, 浅野由香, 三木大二郎, 平形明人, 樋田哲夫: 硝子体混濁を伴うぶどう膜炎に対する硝子体手術の検討. 第 27 回日本眼科手術学会, 東京, 平成 16 年 1 月 30 日-2 月 1 日.
87. 國松敦子, 小島絵里, 若林俊子, 浅野由香, 岡田アナベルあやめ, 永本敏之, 樋田哲夫: ぶどう膜炎患者での白内障手術時経テノン嚢球後ステロイド注入併用についての検討. 第 27 回日本眼科手術学会, 東京, 平成 16 年 1 月 30 日-2 月 1 日.
88. 今野公士, 平形明人, 若林俊子, 永本敏之: 内経動脈海綿静脈洞瘻に合併した重篤な脈絡膜剥離の治療経験. 第 27 回日本眼科手術学会, 東京, 平成 16 年 1 月 30 日-2 月 1 日.
89. 折原唯史, 永本敏之: ネオソニックスによる超音波エネルギー量低減効果. 第 27 回日本眼科手術学会, 東京. 平成 16 年 1 月 30 日-2 月 1 日.
90. 永本敏之 (シンポジウム): 研修医の白内障手術—全員教育不要論の立場から—. 第 27 回日本眼科手術学会, 東京. 平成 16 年 1 月 30 日.
91. 永本敏之 (ランチョンセミナー): こんな難症例、あなたならどうする. 第 27 回日本眼科手術学会, 東京. 平成 16 年 1 月 30 日-2 月 1 日.
92. 平形明人: 術後眼内炎に対する硝子体手術. 第 27 回日本眼科手術学会, 東京, 平成 16 年 1 月 30 日.
93. 堀田順子, 有澤武士, 杉谷篤彦, 堀田一樹: 17 年後に抜去を要した隅角支持型前房レンズの一例. 第 27 回日本眼科手術学会, 東京, 平成 16 年 1 月 30 日.
94. 平形明人, 沖坂重邦, 小幡博人, 吉川洋, 後藤浩: 眼科手術に必要な病理検査の基礎知識—明

日からはじめよう「手術をしたら病理検査」. 第27回日本眼科手術学会, 東京, 東京, 平成16年1月31日.

95. 有澤武士, 寺内直毅, 杉谷篤彦, 堀田順子, 堀田一樹: 支持部デザインの異なるアクリソフ眼内レンズの前囊切開窓面積の経過. 第26回日本眼科手術学会, 東京, 平成16年1月31日.
96. 浜由起子, 寺内直毅, 堀田順子, 有澤武士, 杉谷篤彦, 堀田一樹: 網膜細動脈瘤破裂に対する硝子体手術後経過. 第26回日本眼科手術学会, 東京, 平成16年1月31日.
97. 寺内直毅, 杉谷篤彦, 浜由起子, 有澤武士, 堀田順子, 堀田一樹: 水晶体手術を併用した硝子体術後の角膜内皮細胞密度減少に関わる因子. 第26回日本眼科手術学会, 東京, 平成16年1月31日.
98. 扇谷晋, 岡田丈, 稲見達也, 吉野啓: 線維柱帯切除術後の閉塞隅角緑内障に対する隅角癒着解離術. 第27回日本眼科手術学会, 東京, 平成16年1月31日.
99. 平形明人: 情報開示時代の硝子体手術教育 第27回日本眼科手術学会, 東京, 平成16年2月1日.
100. 三木大二郎, 堀田一樹, 井上真, 塚原逸朗, 野田徹 (インストラクションコース): 初心者のための硝子体手術. 第27回日本眼科手術学会, 東京, 平成16年1月31日.
101. 高島直子, 平形明人, 忍足和浩, 飯原久仁子, 岡田アナベルあやめ, 樋田哲夫: 病理検査で診断した網膜剥離術後の交感性眼炎の1例. 第27回日本眼科手術学会, 東京, 平成16年1月31日.
102. 平形明人: 糖尿病網膜症. 秋元ゼミナール, 吉祥寺, 平成16年2月4日.
103. 岡田アナベルあやめ: 黄斑浮腫と小さい脈絡膜新生血管に対する経テノン嚢球後トリアムシノロン注入. 第9回愛媛県眼科学術講演会, 松山, 平成16年2月8日.
104. 田中恵津子: MN-READ J-読み速度の測定と補助具の選定-. 第8回兵庫県ロービジョン講習会, 西宮市, 平成16年2月15日.
105. 寺内直毅, 渡邊夏那子, 曾我辺奈穂, 浜由起子, 有澤武士, 杉谷篤彦, 堀田順子, 堀田一樹: VDT眼症に対するヒアルロン酸ナトリウム点眼の効果. 第28回角膜カンファランス, 米子市, 平成16年2月20日.
106. 樋田哲夫: 糖尿病網膜症の手術治療. 埼玉県眼科教育講演会, さいたま, 平成16年2月22日.

107. 永本敏之:後発白内障の本音を語る－PCO 完全抑制－. 第1回 ODAIBA Basic Clinical Ophthalmology Series, 東京, 平成16年2月28日.
108. 永本敏之 (ランチョンセミナー): 空間の魔術師 part 2. 第43回日本白内障学会, 千葉, 平成16年3月6日.
109. 岡本寛子, 山田成子, 堀田一樹:外来手術リカバリー室のリクライニングシート化. 第43回日本白内障学会, 千葉, 平成16年3月7日.
110. 大久保典子¹, 小出早苗¹, 渡辺利子¹, 吉野 啓 (¹若葉眼科病院): リクライニング手術台の導入とその評価. 第43回日本白内障学会・第30回水晶体研究会ナーシングプログラム, 千葉, 平成16年3月7日.
111. Hirakata A : Vitrectomy and Gas Tamponade without Laser Treatment for Optic Disc Pit Maculopathy. Vail Vitrectomy 2004, Mar. 6-10, 2004.
112. Okada AA : Immunomodulatory therapy for ocular inflammatory disease - Review of the literature,” 5th International Symposium on Ocular Pharmacology and Therapeutics, Monaco, Mar. 12, 2004.
113. 樋田哲夫 (特別講演): 最近の糖尿病網膜症に対する硝子体手術. 第10回日本糖尿病眼学会, 福岡, 平成16年3月12日.
114. 國松敦子¹, 平形明人¹, 岡野芝子¹, 小田仁¹, 三木大二郎¹, 樋田哲夫¹, 片平宏², 滝澤誠², 石田均² (¹杏林大・医・眼科、²杏林大・医・第3内科): 糖尿病網膜症の眼科内科同時診察の経験－早急な眼科治療を要する症例の検討. 第10回日本糖尿病眼学会, 福岡, 平成16年3月14日.
115. 浜由起子, 寺内直毅, 有澤武士, 杉谷篤彦, 堀田順子, 堀田一樹: 当院人間ドックでの糖尿病網膜症新規発生率と患者背景. 第10回日本糖尿病眼学会, 福岡, 平成16年3月12日.
116. 堀田順子, 堀田一樹: 網膜色素変性症に糖尿病網膜症と類嚢胞黄斑浮腫合併した1例. 第10回日本糖尿病眼学会, 福岡, 平成16年3月13日.
117. 有澤武士, 三戸秀哲, 堀田一樹: 小眼球症を合併した眼窩脂肪腫の1例. 第243回千葉眼科集談会, 千葉, 平成16年3月14日.
118. Okada AA “The Diagnosis and Treatment of Vogt-Koyanagi-Harada disease,” Conference at the University of Geneva, Department of Ophthalmology. Mar. 15, 2004.

119. 樋田哲夫：最近の糖尿病網膜症手術治療。第22回硝子体研究会，東京，平成16年3月18日。

II. 論文

1. Kazuhiro Oshitari, Tetsuo Hida, Annabelle A. Okada, Akito Hirakata: Long-Term complications of hydrogel buckles. *RETINA* 23, 257-261, 2003.
2. Susumu Ishida, Tomohiko Usui, Kenji Yamashiro, Yuichi Kaji, Shiro Amano, Yuichiro Ogura, Tetsuo Hida, Yoshihisa Oguchi, Jayakrishna Ambati, Joan W. Miller, Wvangelos S. Gragoudas, Yin-Shan Ng, Patricia A. D'Amore, David T. Shima, and Anthony P. Adamis: VEGF-mediated inflammation is required for pathological, but not physiological, Ischemia-induced retinal neovascularization. *J. Exp. Med.* 198, 483-489, 2003.
3. Susumu Ishida, Kenji Yamashiro, Tomohiko Usui, Yuichi Kaji, Yuichiro Ogura, Tetsuo Hida, Yoshihito Honda, Yoshihisa Oguchi & Anthony P Adamis: leukocytes mediate retinal vascular remodeling during development and vaso-obliteration in disease. *NATURE MEDICINE* 9, 781-788, 2003.
4. Okada AA, Wakabayashi T, Morimura Y, Kawahara S, Kojima E, Asano Y, Hida T : Trans-Tenon's retrobulbar triamcinolone infusion for the treatment of uveitis. *Br J Ophthalmol.* 87(8):968-971, 2003.
5. Yoshihiro Morimura, Annabelle A. Okada, Sumie Kawahara, Yuko Miyamoto, Shin Kawai, Akito Hirakata, Tetsuo Hida: Tuberculin Skin Testing in Uveitis Patients and Treatment of Presumed Intraocular Tuberculosis in Japan. *Ophthalmology* 109: 851-857, 2002.
6. Yoshihiro Akimoto, Hayato Kawakami, Koji Yamamoto, Eiji Munetomo, Tetsuo Hida, Hiroshi Hirano: Elevated Expression of O-GlcNAc-Modified Proteins and O-GlcNAc Transferase in Corneas of Diabetic Goto-Kakizaki Rats. *IOVS* 44: 3802-3809, 2003.
7. 田村智則，樋田哲夫：Aeromonas hydrophila による内因性眼内炎の1例。日本眼科学会雑誌 107；535-537, 2003.
8. Wakabayashi T, Morimura Y, Miyamoto Y, Okada AA: Changing patterns of intraocular inflammatory disease in Japan. *Ocul Immunol Inflamm.* 11(4):277-86, 2003.
9. Okada AA: International Guidelines: One for all and all for one? *Arch Ophthalmol* 121;1043-1044,

2003.

10. 岡田アナベルあやめ：米国の医学教育と眼科. 眼科 46:49-58, 2004.
11. 永本敏之：アクリル Foldable 眼内レンズの最新情報. あたらしい眼科 20: 577-583, 2003
12. 永本敏之：トリパンブルー-CCC を容易にする前囊染色法. 眼科手術 16: 147-152, 2003
13. 永本敏之：前囊染色ートリパンブルーを中心にー. 眼科 45: 985-990, 2003
14. 永本敏之：各種眼内レンズと後囊混濁. 日本の眼科 75: 176, 2004
15. Nagamoto T, Fujiwara T: Inhibition of lens epithelial cell migration at the intraocular lens optic edge. J Cataract Refract Surg 29: 1605-1612, 2003
16. 浅野由香, 岡田アナベルあやめ: 脈絡膜新生血管に対する経瞳孔温熱療法. 日本医事新報 4146:109, 2004.
17. 忍足和浩, 平形明人, 岡田アナベルあやめ, 樋田哲夫, 小田仁, 三木大二郎, 永本敏之, 藤原隆明: 白内障術後感染症眼内炎の硝子体手術成績. 日本眼科学会雑誌 107 ; 590-596, 2003
18. 三浦克洋, 平形明人, 田中恵津子, 西脇友紀, 樋田哲夫: シリコーンオイル注入眼の近用屈折矯正. 眼科臨床医報 97 ; 786-790, 2003
19. 樋田哲夫, 忍足和浩: マイラゲルを用いた強膜バックリング術後長期の合併症について. 日本眼科学会雑誌 107 : 71-75, 2003
20. 平形明人: 病変の理解に役立つ硝子体手術. 日本の眼科 74:203-206, 2003
21. 海野みちる (杏林大学医学部附属病院 病院病理部), 住石歩, 坂本憲彦, 斎藤生朗, 平形明人, 菊地文史, 坂本穆彦, 藤岡保範: 眼球硝子体液中に悪性リンパ腫の細胞を検出した 2 症例. 日本臨床細胞学会雑誌 42, P487, 2003. 09.
22. Inoue M, Maeno T, Miki D, Embabi S, Hatchell DL: Survival of subretinal pancreatic islet cell allografts and apoptosis in infiltrating lymphocytes in rats. Ophthalmic Res. 36:31-7, 2004.
23. 今野公士, 平形明人, 三木大二郎, 樋田哲夫: 増殖糖尿病網膜症における牽引性網膜剥離に対する手術成績-予後不良例の検討. 眼紀 54: 211-216, 2003.

24. 鈴木浩太郎, 海野貴光, 堀田一樹 : 度重なる乳頭腫切除の後に生じた巨大結膜偏平上皮癌の 1 例. 眼科手術 16: 87-89, 2003.
25. 松井英一郎, 堀田一樹 : 緑内障に対する白内障単独手術後の長期眼圧変化. あたらしい眼科 20: 127-131, 2003.
26. 松井英一郎, 有澤武士, 堀田一樹 : 同一患者の両眼におけるアクリルレンズ及びシリコンレンズの術後経過. 臨床眼科 57: 267-270, 2003.
27. 海野貴光, 杉谷篤彦, 松井英一郎, 堀田一樹 : 破囊 IOL 挿入位置が術後目標屈折値に及ぼす影響. 眼科臨床医報 97: 578-581, 2003.
28. 有澤武士, 綾木雅彦, 花園元, 堀田一樹 : 眼科外来でのインシデントと診療時間の関連. 医療情報学 23: 223-228, 2003.
29. 堀田一樹, 佐生亜希子 : 視覚障害による身体障害手帳取得の現況と課題. 日本の眼科 74: 1021-1023, 2003.
30. 堀田一樹, 堀田順子 : Pit-Macular 症候群類似の網膜分離・黄斑網膜剥離を合併した微細な視神経乳頭異常の 1 例に対する硝子体手術. 眼科臨床医報 97: 875-878, 2003.
31. 内野裕一, 杉谷篤彦, 松井英一郎, 堀田一樹 : 低容量ステロイド内服中に網膜色素上皮裂孔を伴う網膜色素上皮剥離が生じた高齢女性の 1 例. 眼科臨床医報 97: 887-892, 2003.
32. 杉谷篤彦, 堀田一樹, 鈴木友美, 曾我辺奈穂 : 糖尿病眼合併症による視覚障害者の日常生活. 日本眼科紀要 54: 952-955, 2003.
33. 松井英一郎・有澤武士・成田信・堀田一樹 : マイトマイシン C 点眼を併用した早期限局性の結膜円蓋部悪性黒色腫の 1 例. 眼科手術 17: 107-110, 2004.
34. 有澤武士, 堀田一樹 : 水晶体、硝子体同時手術後の二次的眼内レンズ挿入術. 臨床眼科 58: 295-299, 2004.
35. Hotta K, Nakamura M, Kondo M, Ito S, Terasaki H, Miyake Y, Hida T: Macular Dystrophy in a Japanese Family with Fundus Albipunctatus , American Journal of Ophthalmology 135: 917-919, 2003.
36. Hotta K, Hotta J : Retinoschisis with Macular Retinal Detachment Associated with

Vitreomacular Traction Syndrome. Retina 24: 307-309, 2004.

37. 堀田一樹：【情報化時代と眼科ケア】ネットワークを使って連携する．眼科ケア 5: 1086-1093, 2003.
38. 堀田一樹, 堀田順子：硝子体切除・人工的網膜剥離作成・液空気置換による黄斑下血腫移動術を施行した1例．日本眼科紀要 55: 222-225, 2004.

Ⅲ. 著書

1. 丸尾敏夫, 本田孔士, 臼井正彦, 田野保雄 (編集), 樋田哲夫 (特集編集): スタンダード眼科顕微鏡手術, 眼科診療プラクティス 6, 文光堂, 東京, 2003
2. 丸尾敏夫, 本田孔士, 臼井正彦, 田野保雄 (編集), 樋田哲夫, 野田徹 (特集編集): 細隙灯顕微鏡のすべて, 眼科診療プラクティス 6, 文光堂, 東京, 2003
3. 樋田哲夫: アトピー性皮膚炎に伴う網膜剥離. 臨床と薬物治療エルゼビアジャパン, 東京, 2004.
4. Okada AA, Rao N, Usui M. Behçet's disease. In: Ophthalmology, second edition, Yanoff M, Duker J (eds.), Mosby, St. Louis, 2003.
5. 岡田アナベルあやめ: evidence-based medicine (EBM)の考え方と実際. 眼科診療のリスクマネジメント. 金原出版、東京、2003.
6. 岡田アナベルあやめ: 硝子体内インプラントによるステロイド徐放. 先端医療シリーズ23: 眼科の最新医療、寺田国際事務所、東京、2003.
7. 岡田アナベルあやめ: 小児ぶどう膜炎における注意点. 眼科診療プラクティス: 小児眼科プライマリ・ケア (編集: 初川嘉一) 文光堂, 東京, 2003.
8. 永本敏之: 先天・発達白内障手術. 若年者白内障手術. 眼内レンズ (IOL) 挿入術. 困難な症例への対応. 術中合併症. 後発白内障手術. 術後管理. スタンダード眼科顕微鏡手術, 樋田哲夫, 丸尾敏夫, 本田孔士, 臼井正彦, 田野保雄編. 東京, 文光堂, 2003. p 91-137.
9. 永本敏之: 水晶体疾患. 小児眼科のABC-最新の診断・治療的アプローチ. 小口芳久編. 東京, 日本医事新報社, 2003. p 92-106.
10. 永本敏之: 水晶体上皮細胞の増殖・分化転換の制御. 先端医療シリーズ 23 眼科-眼科の最新医

療. 増田寛次郎, 小口芳久, 田野保雄編. 東京, 寺田国際事務所, 2003. p 252-262.

11. 三木大二郎: V裂孔原性網膜剥, 1 強膜バックリング手術 5) 網膜下液排液と硝子体内注入, 2 硝子体手術, 3 気体網膜復位術, 4 術後管理. スタンダード眼科顕微鏡手術, 東京, 文光堂, 209-217, 2003.
12. 浅川学: 眼科診療プラクティス 100, 小児眼科プライマリ・ケア, 東京, 文光堂, 122-126, 幼児虐待, 2003.

IV. その他

1. 斉藤 博: 保存剤過敏症. 壺中の天. インタール発売 30 周年記念随筆集, 東京, 診療新社, 2003. p. 237.
2. 斉藤 博: 写真セミナー 虹彩ルベオーシス. あたらしい眼科 20: 769, 2003.